

令和3年度「まちかどコメンテーター」

アンケート調査結果

<抜粋版>

鹿児島市

・第3回

- 1 まちかどの花や緑について（公園緑化課）
- 2 町内会・コミュニティ協議会の活動に関する認知度調査（地域振興課）

目 次

I	調査の概要	1
II	まちかどの花や緑について.....	4
III	町内会・コミュニティ協議会の活動に関する認知度調査	21

I 調査の概要

1. まちかどコメンテーターの概要

(1) まちかどコメンテーターとは

市民の皆様「まちかどコメンテーター」になってもらい、市民目線の意見・提言を聴取するとともに、市民のニーズを把握し、市政運営の参考とさせていただくものです。

また、アンケートを通じて、市民の皆様の市政への関心・興味を深めていただくことも目的としています。

(2) まちかどコメンテーターの選定方法

市内に住むか通勤・通学する 18 歳以上の方を対象とし、一般公募及び住民基本台帳から無作為抽出した市民 2,500 人への就任依頼において、応募・承諾いただいた方により構成しています。

(3) 任期

令和 3 年 7 月 1 日～令和 4 年 6 月 30 日

(4) 人数

328 人（第 3 回調査実施時点）

(5) 所管課

市民局 市民文化部 市民協働課

2. 第3回調査の概要

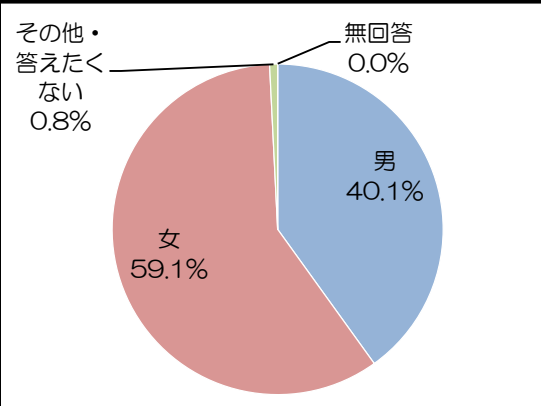
(1) 調査概要

テーマ/担当課	まちかどの花や緑について 町内会・コミュニティ協議会の活動に関する認知度調査	公園緑化課 地域振興課
調査期間	令和3年10月1日～10月22日	
回答率	78.4% (257人)	

(2) 回答者属性

① 性別

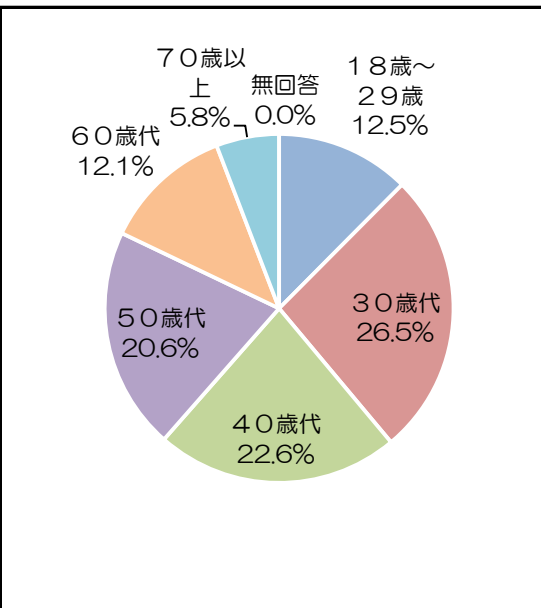
選択肢	回答数	割合
男	103	40.1%
女	152	59.1%
その他・答えたくない	2	0.8%
無回答	0	0.0%
サンプル数	257	100.0%



Other chart data: 男 40.1%, 女 59.1%, その他・答えたくない 0.8%, 無回答 0.0%

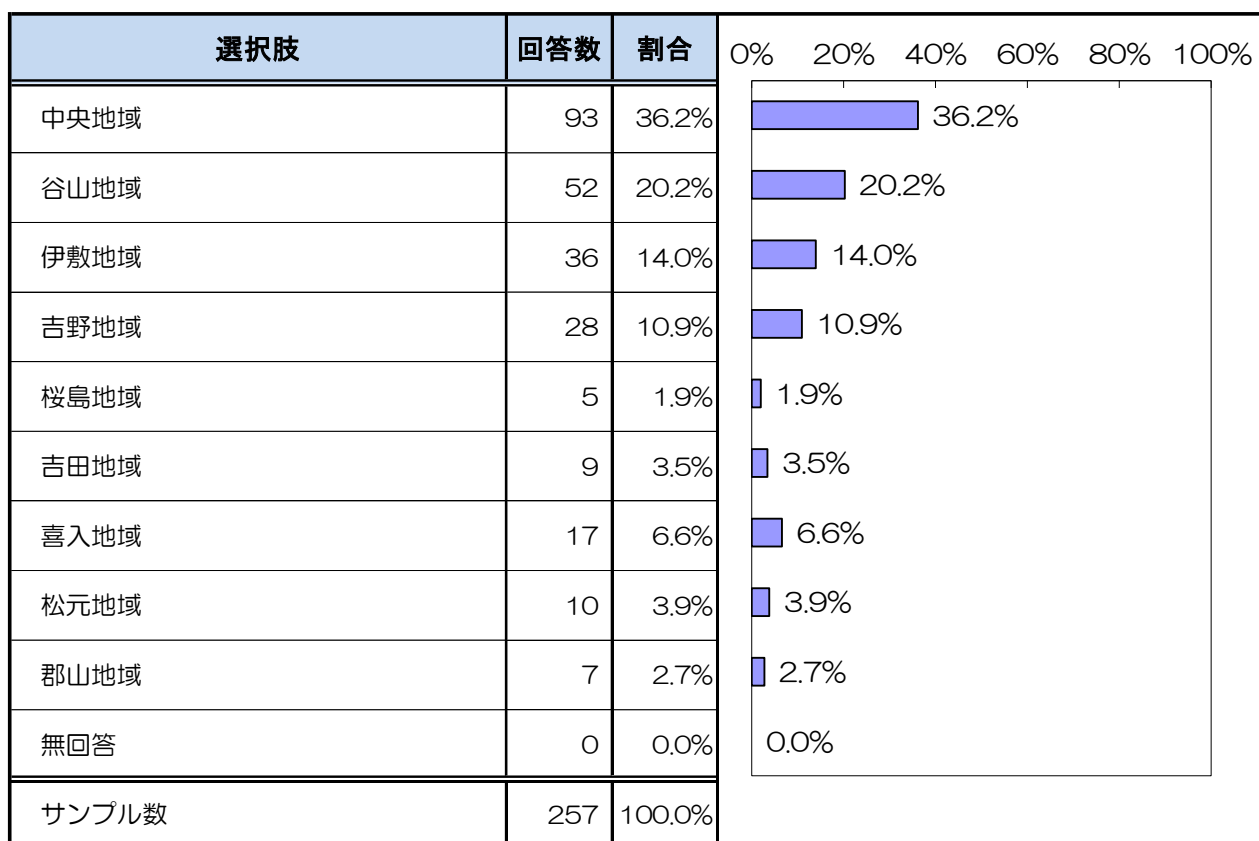
② 年代

選択肢	回答数	割合
18歳～29歳	32	12.5%
30歳代	68	26.5%
40歳代	58	22.6%
50歳代	53	20.6%
60歳代	31	12.1%
70歳以上	15	5.8%
無回答	0	0.0%
サンプル数	257	100.0%



Other chart data: 18歳～29歳 12.5%, 30歳代 26.5%, 40歳代 22.6%, 50歳代 20.6%, 60歳代 12.1%, 70歳以上 5.8%, 無回答 0.0%

③ 居住地



3. 報告書上の留意点

- ・ 構成比は小数点第2位以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。
- ・ 複数回答可の質問の構成比の合計は100%を超えることがあります。
- ・ 設問文や選択肢等の表記において、原文より変更している場合があります。
- ・ 本報告書<抜粋版>においては、その他への具体的回答内容及び自由回答設問の回答内容部分を割愛しています。

Ⅱ まちかどの花や緑について

1. 調査の目的

本市では、平成 23 年 3 月に鹿児島市まちと緑のハーモニープラン（緑の基本計画）を策定し「協働で築く緑豊かな快適環境都市・かごしま」を基本理念に、新たな公園の整備や街路樹の植栽、まちかどの花壇などの維持管理を行ってきました。

公園緑地は、市民に潤いと安らぎを与えるとともにスポーツやレクリエーション活動など、健康づくりの機能も担っております。

つきましては、花と緑に対する皆様のお考えをお伺いし、これからの緑化行政の参考とするためアンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。

2. 調査結果を受けて担当課（公園緑化課）からのコメント

市民や観光客のみなさまがうるおいと安らぎを感じる空間を創出するために、みなさまの花や緑に対する意識を把握し、今後の運用の方法を検討するため、調査させていただきました。

子供たちの遊び場や散歩、スポーツ、イベント等を行うためのスペースとなる公園や緑地の数について、平均すると、17.4%の方が、「非常に多い」「やや多い」と回答されており、前回平成 28 年に調査した 16%と比べ、公園緑地の充実について評価を頂いていることがわかりました。

また、公園をもっと充実させるために必要なものとして、57.2%の方が「屋根や日陰を設け、休憩や雨宿りのできる施設の充実」との回答を頂きました。また、その他の意見としましても、「公園を増やしてほしい」とのご意見もありましたことから、引き続き公園の整備に取り組んでいきたいと考えております。

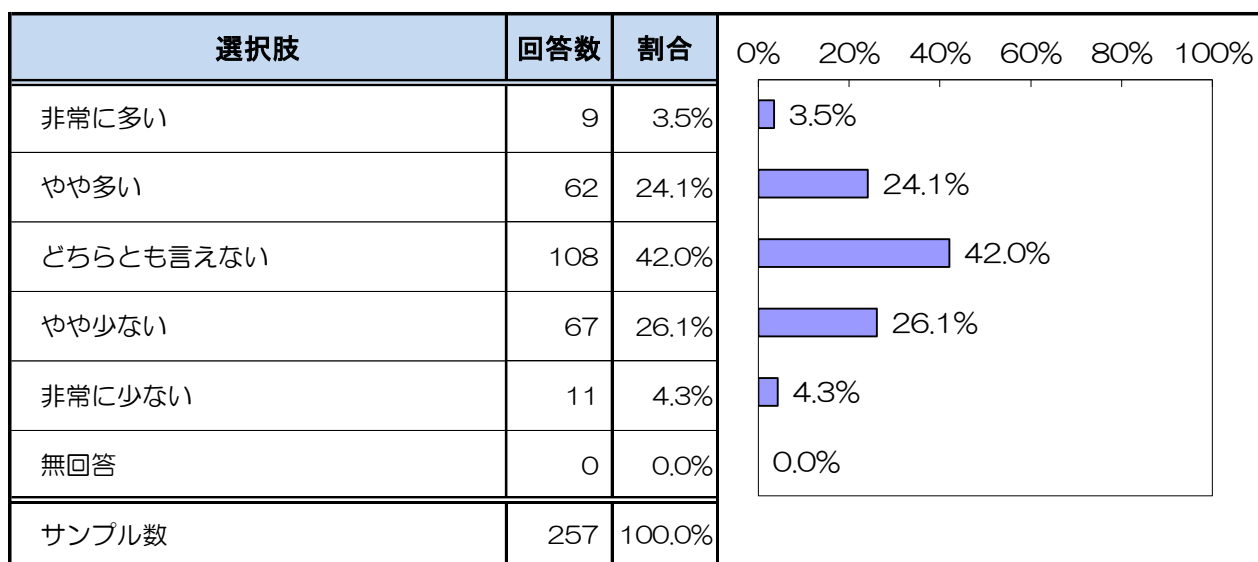
今後の街路樹の数については、72.0%の方が「現在の数を維持した方がよい」との回答いただきましたので、今後も引き続き適切な維持管理に取り組んでいきたいと考えております。

多くの自由意見も含め、今回の調査結果を踏まえまして、花や緑などの季節感を感じられる都市空間づくりに向けて、今後もさらに各面から充実を図ってまいりたいと考えております。

3. 調査結果

問1 子供たちの遊び場としての公園や緑地の数について、どのように思いますか。(単一回答)

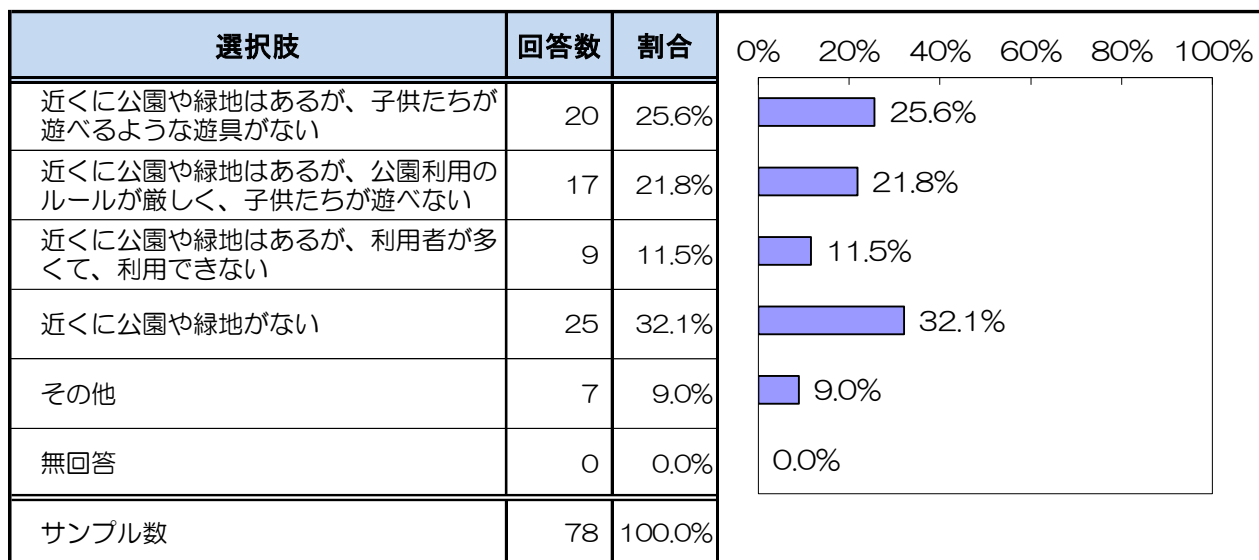
「どちらとも言えない」が42.0%と最も高く、次いで、「やや少ない」の26.1%、「やや多い」の24.1%の順となっています。



問2 問1で、「4. やや少ない」、「5. 非常に少ない」と回答された方にお伺いします。「少ない」とお考えになる理由について、お答えください。

(単一回答)

「近くに公園や緑地がない」が32.1%と最も高く、次いで、「近くに公園や緑地はあるが、子供たちが遊べるような遊具がない」の25.6%、「近くに公園や緑地はあるが、公園利用のルールが厳しく、子供たちが遊べない」の21.8%の順となっています。

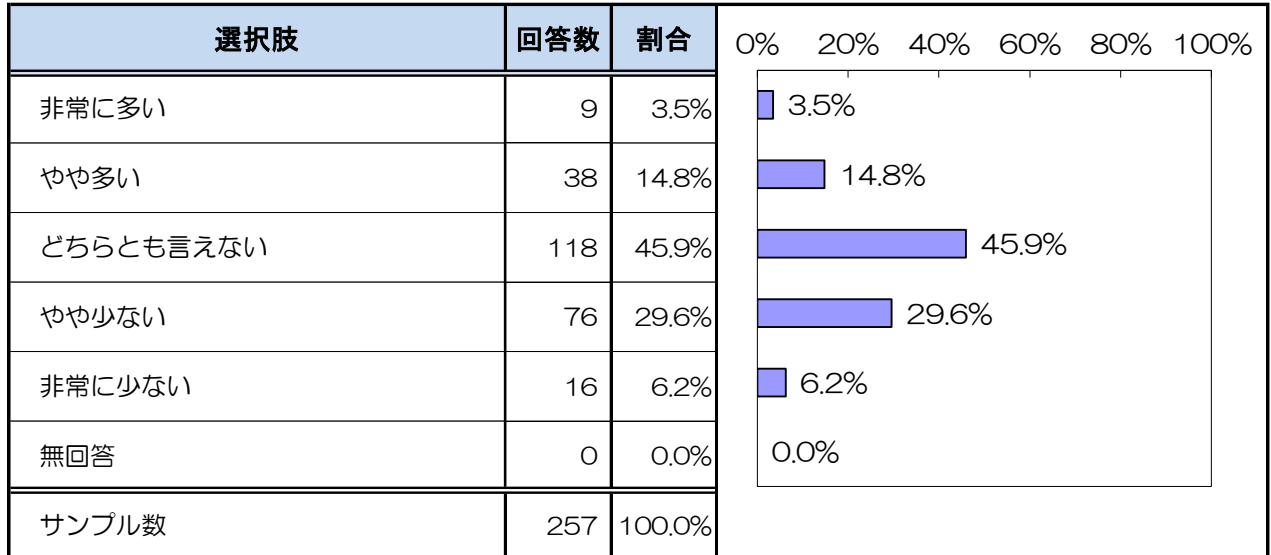


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・遊具の種類が少ない。遊具があるにはあるが種類が少ないし管理が行き届いていない。

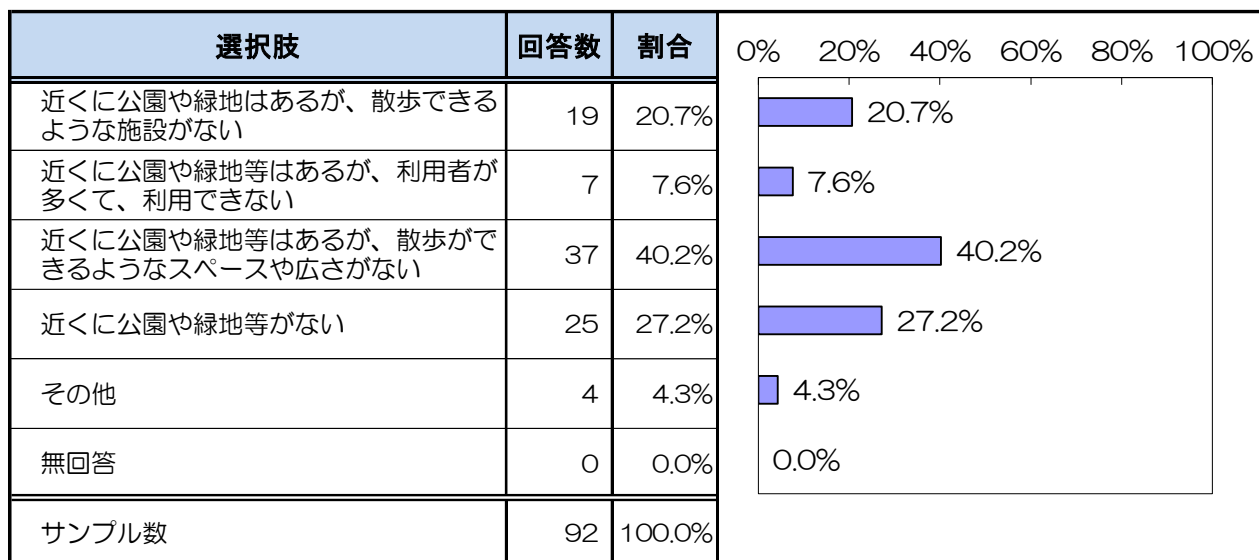
問3 散歩をする場所としての公園や緑地、運動場の数について、どのように思いますか。(単一回答)

「どちらとも言えない」が45.9%と最も高く、次いで、「やや少ない」の29.6%、「やや多い」の14.8%の順となっています。



問4 問3で、「4. やや少ない」、「5. 非常に少ない」と回答された方にお伺いします。「少ない」とお考えになる理由について、お答えください。
(単一回答)

「近くに公園や緑地等はあるが、散歩ができるようなスペースや広さがない」が40.2%と最も高く、次いで、「近くに公園や緑地等がない」の27.2%、「近くに公園や緑地はあるが、散歩できるような施設（園路や休憩場所等）がない」の20.7%の順となっています。

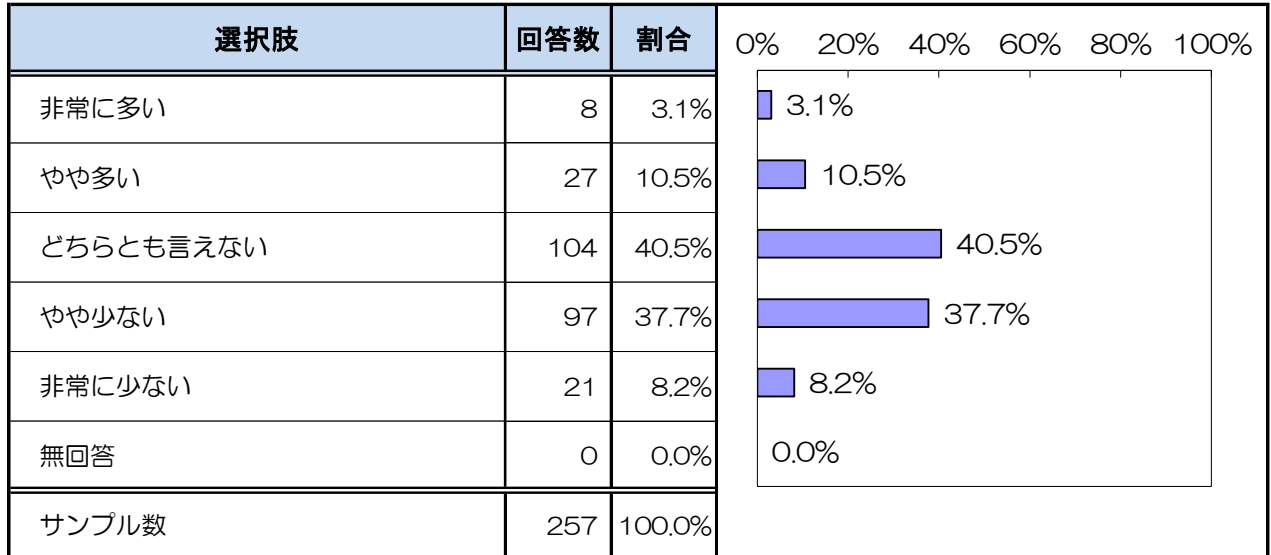


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

・私の家の近くにはある。が、実家の近くには無い。

問5 スポーツをする場所としての公園や緑地、運動場の数について、どのように思いますか。(単一回答)

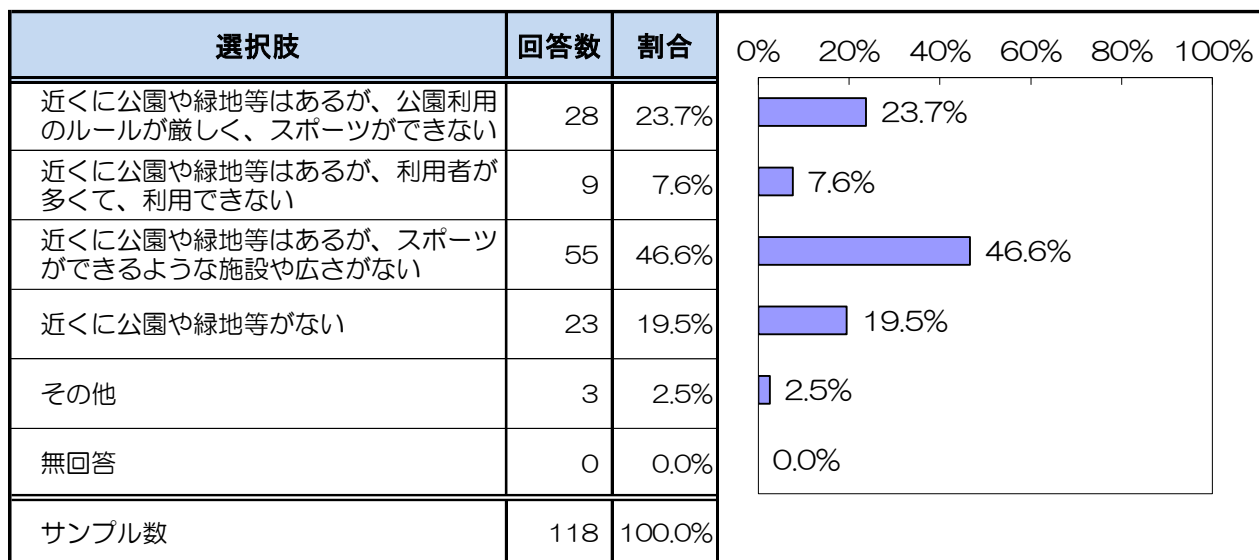
「どちらとも言えない」が40.5%と最も高く、次いで、「やや少ない」の37.7%、「やや多い」の10.5%の順となっています。



問6 問5で、「4. やや少ない」、「5. 非常に少ない」と回答された方にお伺いします。「少ない」とお考えになる理由について、お答えください。

(単一回答)

「近くに公園や緑地等はあるが、スポーツができるような施設や広さがない」が46.6%と最も高く、次いで、「近くに公園や緑地等はあるが、公園利用のルールが厳しく、スポーツができない」の23.7%、「近くに公園や緑地等がない」の19.5%の順となっています。

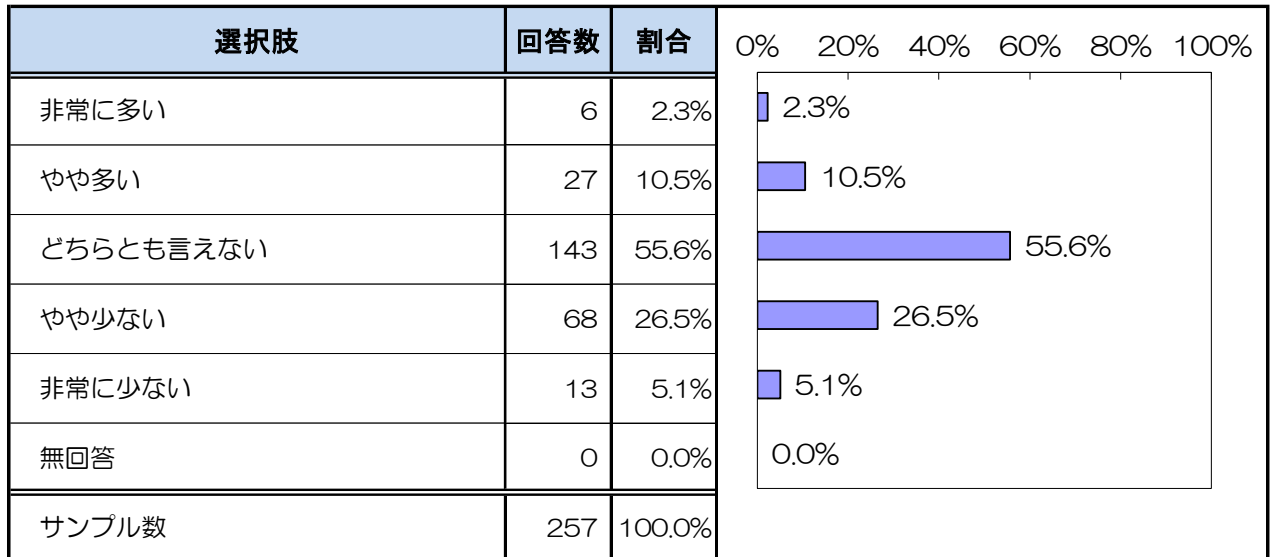


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・公園には利用にあたっての制約が色々あるので、スポーツをする場所としての公園となると、市内にある公園でも限られてくると思います。なお、「スポーツ」にも色々あるかもしれませんが、小さな子供やお年寄りがいる場所では、制約があって当たり前だと思います。

問7 お祭りや屋外イベントを行う場所としての公園や緑地の数について、
どのように思いますか。(単一回答)

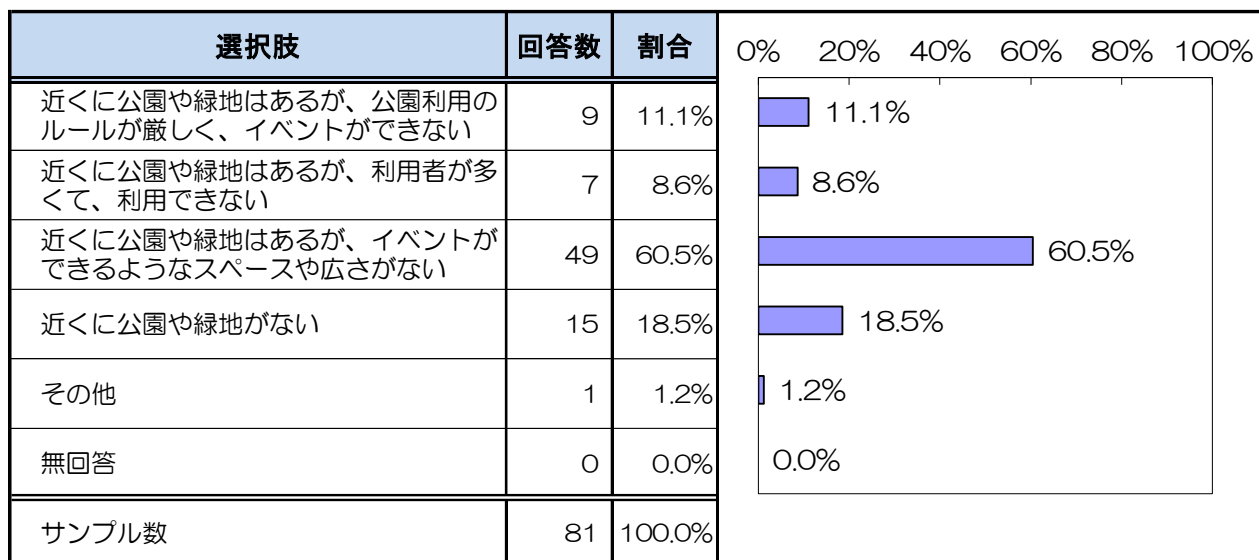
「どちらとも言えない」が 55.6%と最も高く、次いで、「やや少ない」の 26.5%、「やや多い」の 10.5%の順となっています。



問8 問7で、「4. やや少ない」、「5. 非常に少ない」と回答された方にお伺いします。「少ない」とお考えになる理由について、お答えください。

(単一回答)

「近くに公園や緑地はあるが、イベントができるようなスペースや広さが無い」が60.5%と最も高く、次いで、「近くに公園や緑地が無い」の18.5%、「近くに公園や緑地はあるが、公園利用のルールが厳しく、イベントができない」の11.1%の順となっています。

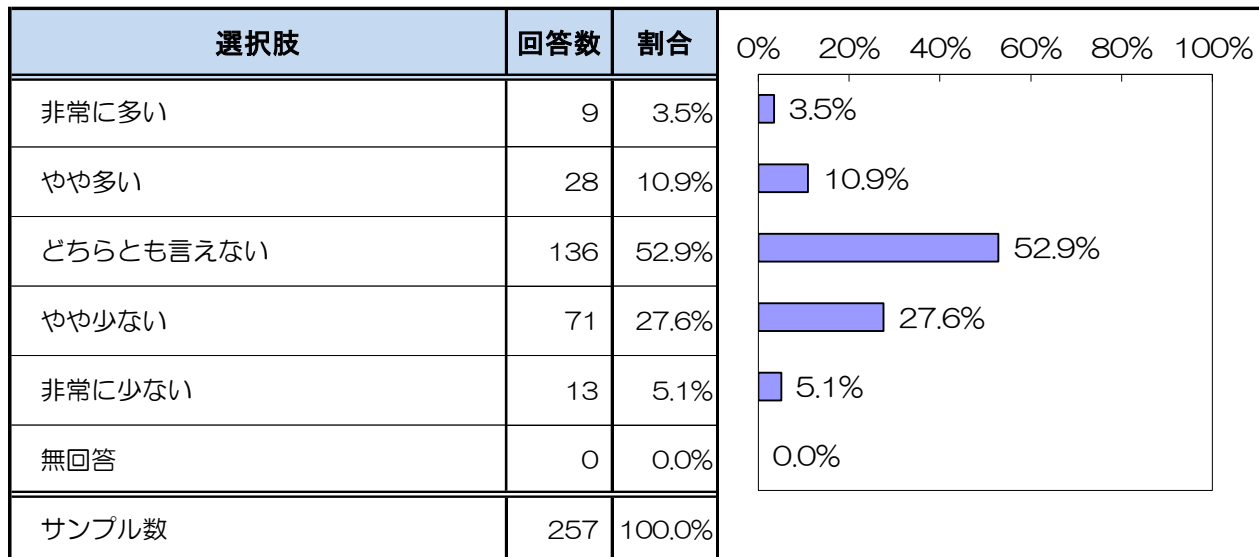


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・近くに公園はあるが、歩いていくには少し遠い。子連れだと行きづらい。

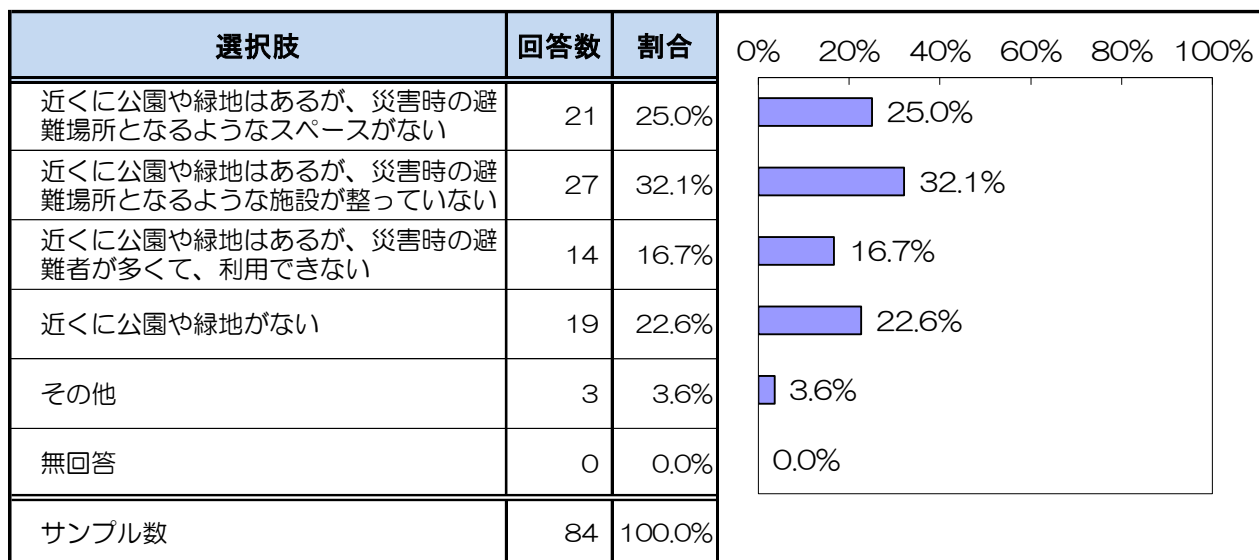
問9 災害時の避難場所としての公園や緑地の数について、どのように思いますか。(単一回答)

「どちらとも言えない」が52.9%と最も高く、次いで、「やや少ない」の27.6%、「やや多い」の10.9%の順となっています。



問 10 問9で、「4. やや少ない」、「5. 非常に少ない」と回答された方にお伺いします。「少ない」とお考えになる理由について、お答えください。
(単一回答)

「近くに公園や緑地はあるが、災害時の避難場所となるような施設が整っていない」が 32.1%と最も高く、次いで、「近くに公園や緑地はあるが、災害時の避難場所となるようなスペースがない」の 25.0%、「近くに公園や緑地がない」の 22.6%の順となっています。

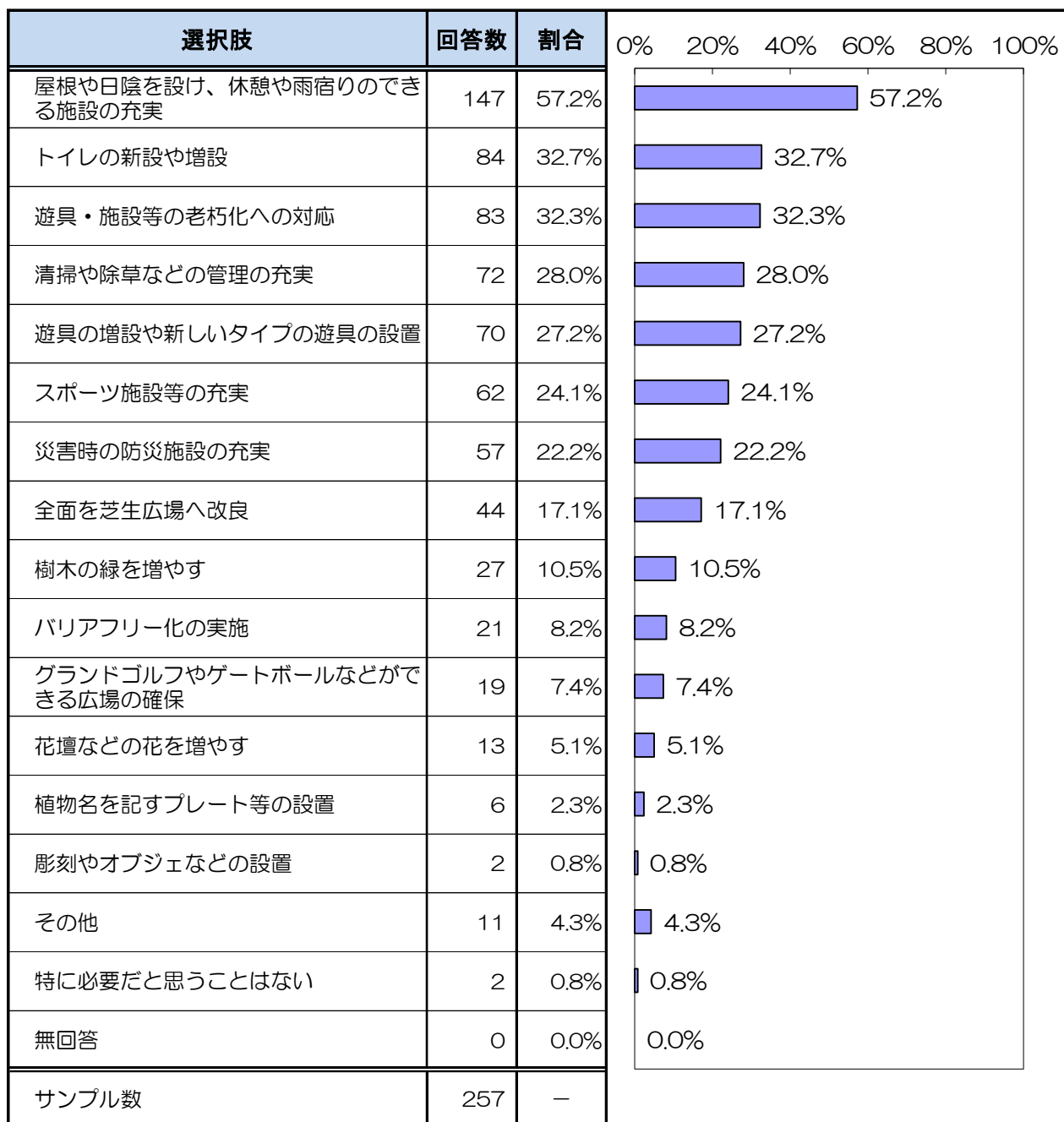


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・避難の対象となる災害の種類にも色々あると思いますので、現在の公園の数が多いか少ないかは簡単に判断することは難しいと思いますが、少なくとも、冒頭の質問で答えたように、自宅周辺には公園がないので、災害対応としては十分とは言えないと思います。

問 11 本市の公園をもっと充実させるために必要だと思うのは次のうちどれですか。(3つまで)

「屋根や日陰を設け、休憩や雨宿りのできる施設の充実」が 57.2%と最も高く、次いで、「トイレの新設や増設」の 32.7%、「遊具・施設等の老朽化への対応」の 32.3%の順となっています。

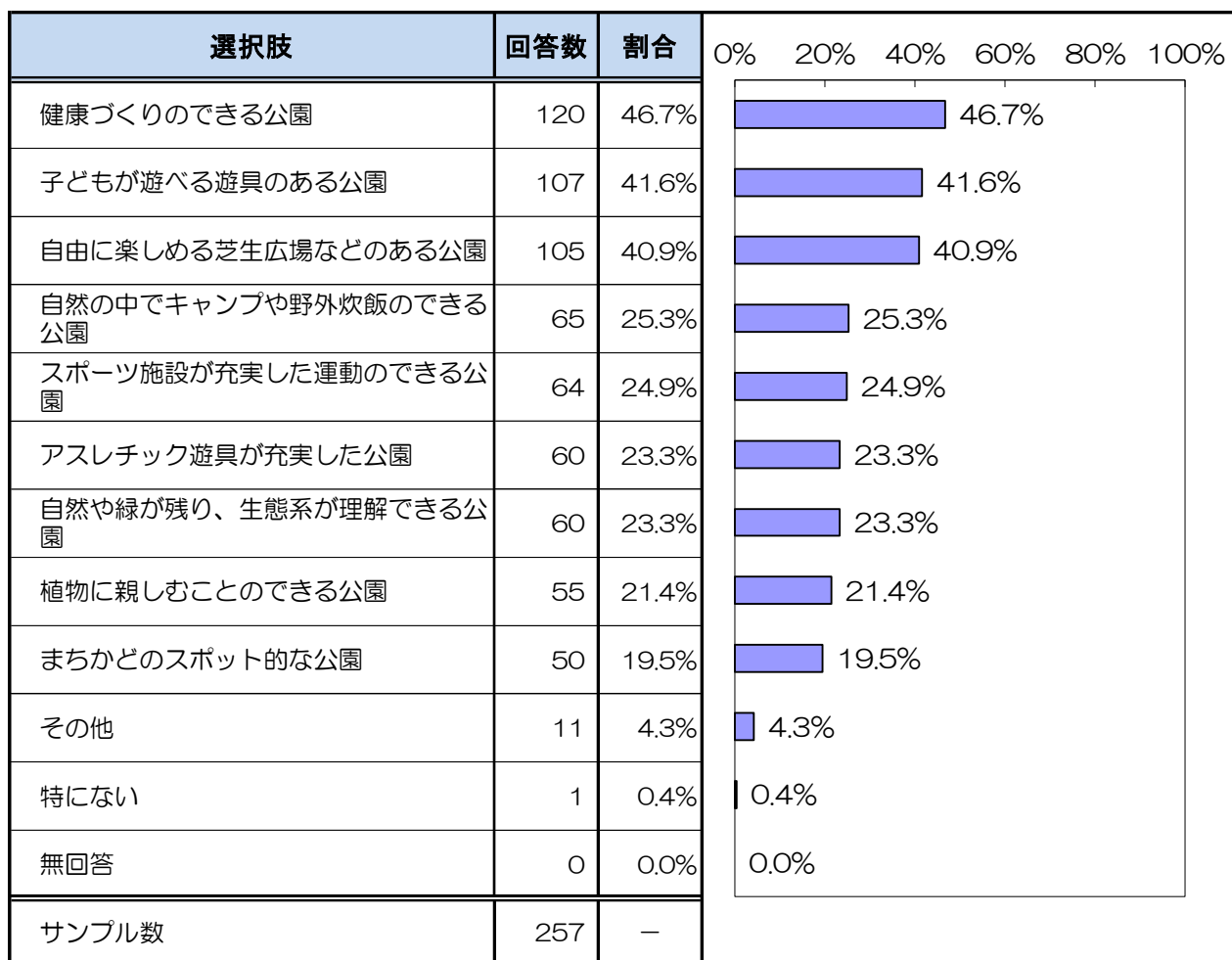


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・駐車場を作ってほしい。
- ・周りの居住区との共存（遊べるスペースを真ん中にしてそのまわりは緑地にするなど）。

問 12 今後利用したい公園は次のうちどれですか。(3つまで)

「健康づくりのできる公園」が46.7%と最も高く、次いで、「子どもが遊べる遊具のある公園」の41.6%、「自由に楽しめる芝生広場などのある公園」の40.9%の順となっています。

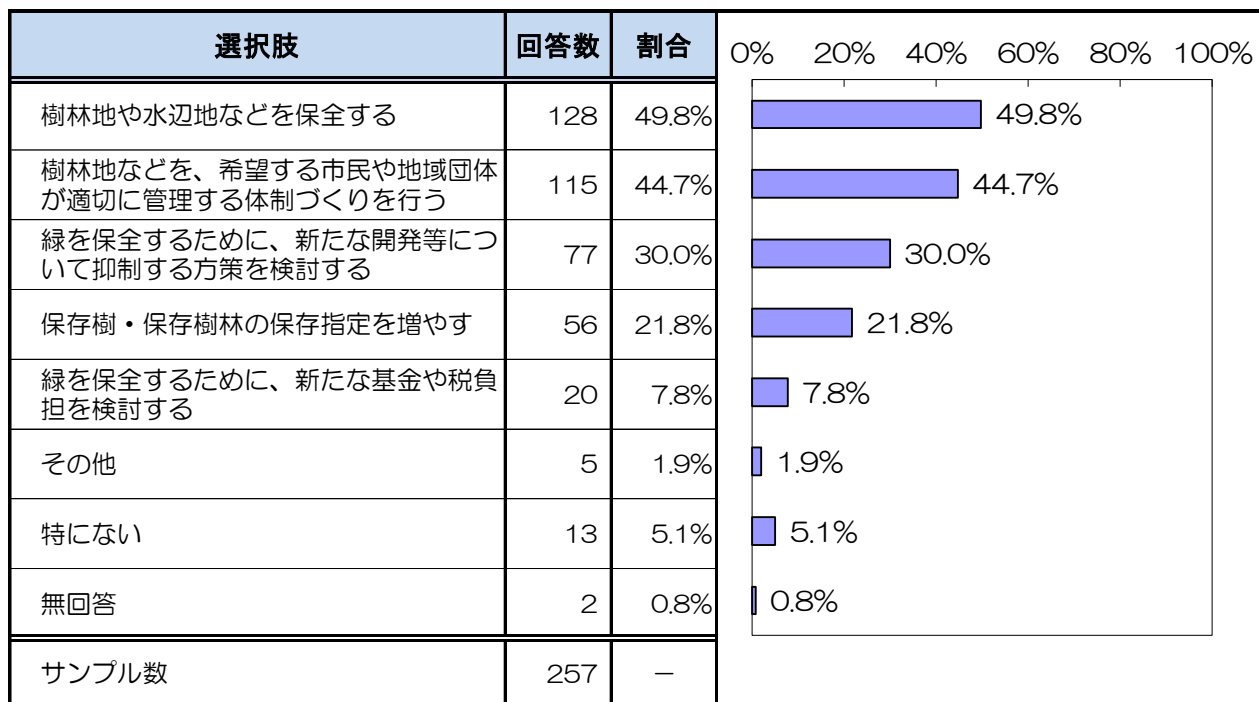


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・街中に、加治屋まちの杜公園、中央公園、天文館公園、甲突川河畔の歴史ロードなどがあり、よく利用させていただきま。清掃もきちんとされていて感謝していますが、樹木の陰になって座れたり雨風を防げる屋根付きのベンチが少ないと感じます。特に中央公園とまちの杜公園。影があると、特に夏場は助かります。
- ・犬が立ち入れない公園が多いです。利用者の中でマナーの守れない方がいるせいで、そうなっているのはわかりませんが、犬も子供も連れて公園に行きたい人間としては、不自由に感じます。

問 13 本市の緑を守っていくために、今後どのように取り組めばよいと思いますか。(2つまで)

「樹林地や水辺地などを保全する」が49.8%と最も高く、次いで、「樹林地などを、希望する市民や地域団体が適切に管理する体制づくりを行う」の44.7%、「緑を保全するために、新たな開発等について抑制する方策を検討する」の30.0%の順となっています。

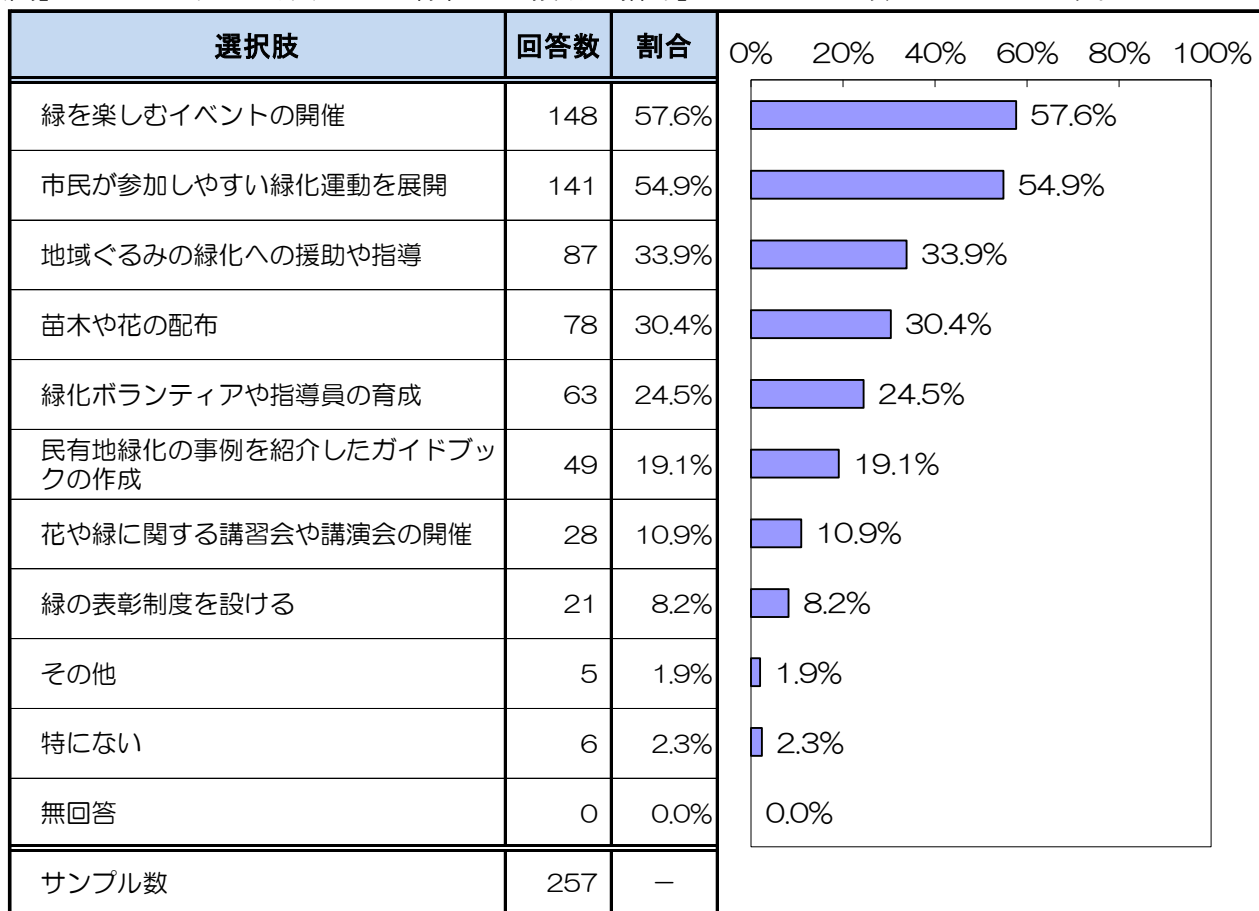


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・公園がある地区の町内、学校から緑地募金を年に2回徴収したら春夏、秋冬、公園の整備が出来て緑地も管理出来るのでは？

問 14 本市の緑を普及し、緑を育てていくために、どのようなことに力を入れていけばよいと思いますか。(3つまで)

「緑を楽しむイベントの開催」が57.6%と最も高く、次いで、「市民が参加しやすい緑化運動を展開」の54.9%、「地域ぐるみの緑化への援助や指導」の33.9%の順となっています。

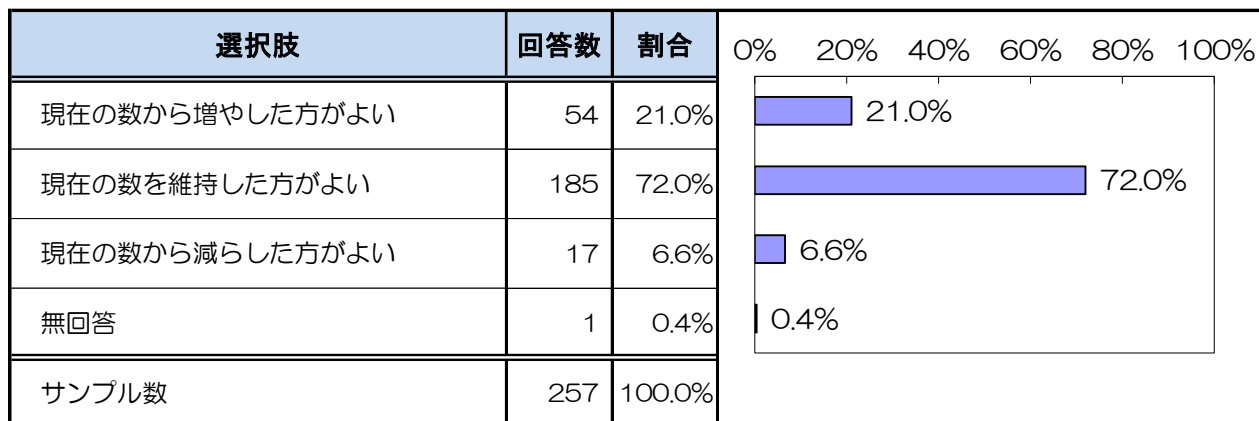


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・ 緑と触れ合えるような場所を作る。(例) コスモス畑、ヒマワリ畑など身近に感じてもらう。SNS 映えすればなお良い。親しみやすい。

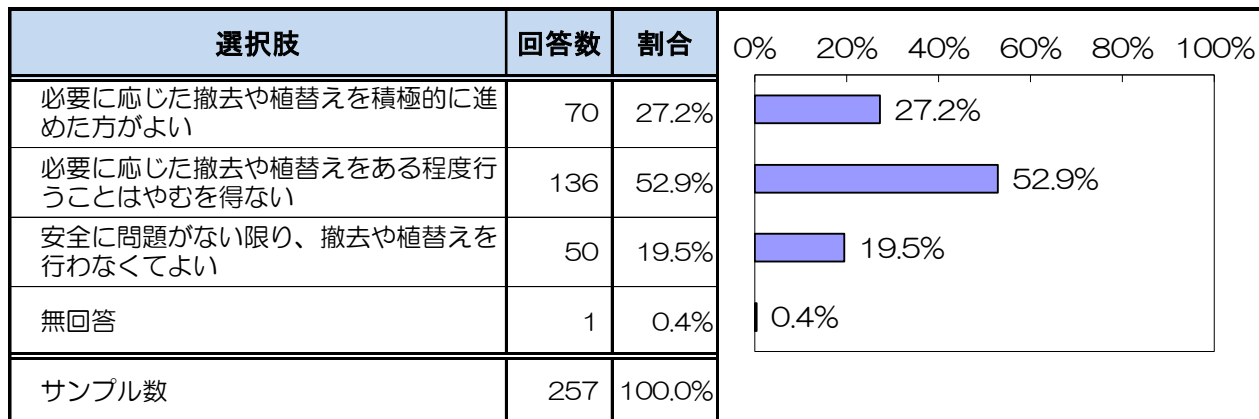
問 15 今後の街路樹の数について、どのようにしていくのがよいと考えますか。(単一回答)

「現在の数から増やした方がよい」が 21.0%、「現在の数を維持した方がよい」が 72.0%、「現在の数から減らした方がよい」が 6.6%となっています。



問 16 今後の街路樹について、どのように取り組めばよいと考えますか。(単一回答)

「必要に応じた撤去や植替えを積極的に進めた方がよい」が 27.2%、「必要に応じた撤去や植替えをある程度行うことはやむを得ない」が 52.9%、「安全に問題がない限り、撤去や植替えを行わなくてよい」が 19.5%となっています。



問 17 「まちかどの花や緑について（市への要望、改善してほしいこと）」
 のようなことでも構いませんのでご自由にお書きください。

◆回答一覧（一部抜粋・原文まま）

回答内容	性別	年代	地域
こまめに管理されていると思います。お花を沢山植えて欲しいです	女	40 歳代	中央
花壇の四季折々の花を見て、手入れをしてくださる方のご苦勞に感謝し技術の高さに感心しております。街の美しさを保ってくださることに感謝しています。	女	50 歳代	伊敷
街路樹で、信号機が隠れている場所がたまにある為、こまめに点検をして頂けるとありがたいです。	女	29 歳以下	谷山
街路樹は、大きすぎる、落葉が多いなど課題もあるので、周辺市民等の声も取り入れながら適切に管理してもらいたいと思う。	女	30 歳代	中央
季節ごとに色とりどりの花の植え替えをしていただいている季節感を感じられ、目の保養になります。それを見て、自分でも植えたりします。街路樹の落葉樹、これから冬にかけ多量の落ち葉です。近隣にお住まいの方は少しご苦勞があるのかな、と思います。	女	50 歳代	伊敷
今後も子どもたちが遊べるような場所を増やしてほしい。一箇所に集中するのではなく、目的地が分散するようになればいい	男	30 歳代	松元
新設された加治屋まちの杜公園のような充実した遊具のある公園を周辺部にも造って欲しいです。	男	50 歳代	郡山
あらゆるところに花や緑を感じられるよう、増やしてほしいです。	女	30 歳代	谷山
以前に比べ道路の両側にある桜並木を見る機会が減っていて、少し残念に思っている。	男	29 歳以下	中央
交差点など、殺風景な場所に、季節の花を植えたりして少しでも心が安らぐような景観や町づくりをしてほしいです。	女	40 歳代	中央
花の名前がわかった方が親しみも持てると思うので、花の名前も掲載してほしい。	男	29 歳以下	中央
子供が産まれるまでは、正直あまり花や緑に目をむけることがなかったのですが、子供が花や緑をみて「きれい！」と言うのを見て、私自身も見る目線も変わりましたし、綺麗に管理されてると嬉しくなります。逆に、雑に扱う方などを見ると不愉快にもなりました。みんながみんな大事に大切に、というのは難しいと思いますが、まずは子供たちにその大切さや綺麗さを伝えられたりできれば少しは変わることがあるのかなと思います。	女	29 歳以下	吉野
旅行者などが鹿児島って素敵だなんて思えるような鹿児島っぽい風景にしてほしい。	女	30 歳代	吉野
今のままで満足です。	女	30 歳代	吉田
鹿児島市は市電周りや公園に花が植えてありきれいだと思います。県外の方にも言われたことがあります。	女	50 歳代	桜島
住環境の向上を考えた時に、緑化推進は重要な項目だと思います。	男	60 歳代	松元

Ⅲ 町内会・コミュニティ協議会の活動に関する認知度調査

1. 調査の目的

町内会の活動は、多岐にわたっており、いずれも地域に密着しています。「防犯灯の維持管理」や「ごみステーションの維持管理」、「町内清掃」などの生活環境に関するもの、「敬老会」や「夏祭り・六月灯」などの住民の親睦交流に関するもの、「高齢者慰問・声かけ」などの福祉活動に関するものが多く行われています。一方で、町内会長及び会員の高齢化が一段と進んでおり、運営上の悩みとして、後継者や担い手不足、役員の負担増が大きくなっています。

町内会によっては、今後、活動が難しくなることも懸念されることから、町内会活動の活性化や最適化により、地域の連帯強化が図られるような支援を行政側も行っていく必要があります。

今回、町内会や地域コミュニティ協議会に関する意識調査を行い、コミュニティ組織が実施する活動への認知度や市民のニーズを把握することで、本市が行う支援施策の策定やコミュニティ組織への情報提供に役立てたいと考えておりますので、アンケートへのご協力をお願いします。

2. 調査結果を受けて担当課（地域振興課）からのコメント

今回は、町内会や地域コミュニティ協議会について、各年代の方々から貴重なご意見をいただき感謝申し上げます。

近隣住民との付き合いの程度については、「たまに立ち話する」「あいさつする程度」は全体の4分の3を占め、「親しく交流している」の割合が1割強という結果でした。お住まいの地域の町内会名の認知度は約7割、また小学校区に設立されている地域コミュニティ協議会の認知度は「名称を聞いたことがある」と回答した方を合わせると約5割を占め、コミュニティ組織への関心を一定の方が持っているという結果となりました。

また、地域の町内会に特に取り組んでほしい活動として、「防犯パトロール」や「夏祭りや六月灯、十五夜等の季節の祭り」「ごみステーション設置及び管理、町内清掃、資源回収」が高い割合を占める一方で、必ずしも実施しなくてもいい活動は「校区運動会・校区文化祭」「研修旅行」が高く、生活に身近な活動や伝統行事への必要性が高いことがわかりました。また、活動が多岐に渡ることによる町内会の負担を踏まえ、「地域ごとに可能な範囲で活動すべき」とのご意見もいただいたところです。

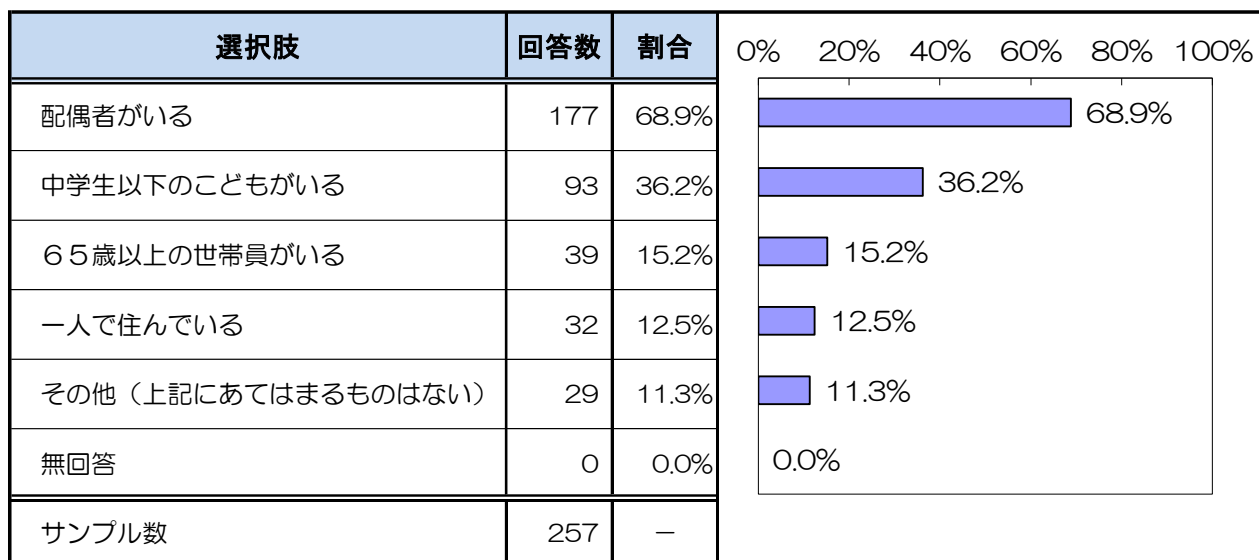
その他、皆様からは「防犯パトロールやごみステーションの管理などをしてもらい、ありがたい」「会長さんが一生懸命で、子どもからお年寄りまでいろいろな活動を活発に行っている」「町内会の皆さんががんばっているので、このまま維持してほしい」などの肯定的な意見が寄せられた反面、役員や活動の負担軽減、町内会がどのような活動を行っているか周知してほしいなどのご意見もありました。

アンケートの結果を踏まえ、市民の皆さまのコミュニティに関する意識、町内会・地域コミュニティ協議会の認知度や期待などの傾向を把握することができたと思っております。今回の調査結果につきましては町内会や地域コミュニティ協議会に周知するとともに、ご意見等を踏まえ、町内会や地域コミュニティ協議会の活動の周知広報や、役員の負担軽減、企業等への働きかけなどの取組を推進するとともに、今後の施策の検討に努めてまいります。

3. 調査結果

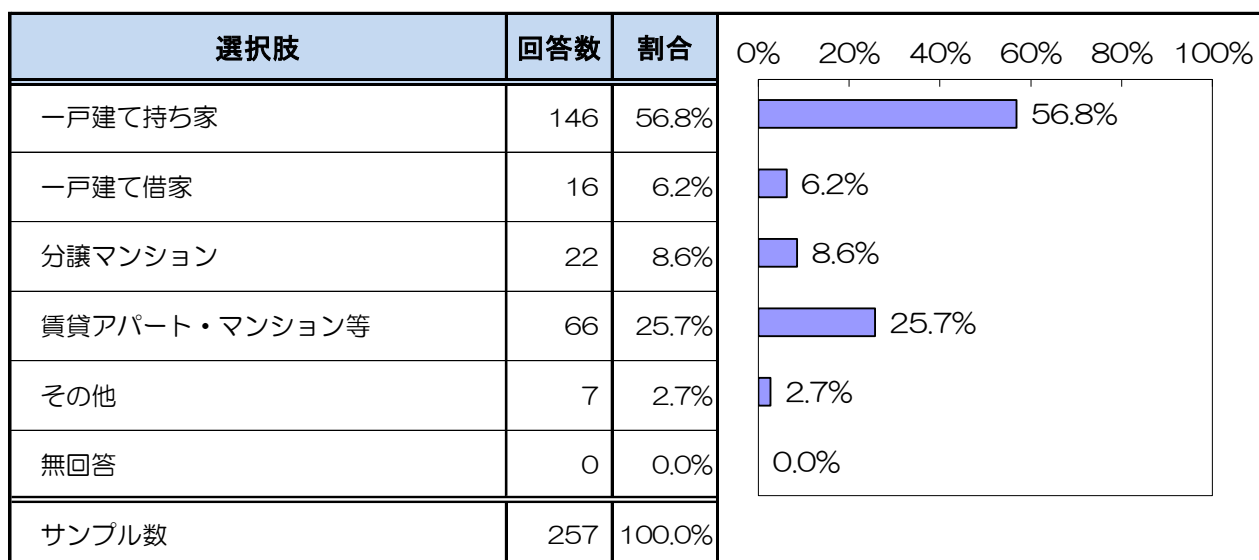
問 18 世帯構成について、あてはまるものがありますか。(複数回答)

「配偶者がいる」が 68.9%と最も高く、次いで、「中学生以下のこどもがいる」の 36.2%、「65歳以上の世帯員がいる」の 15.2%の順となっています。



問 19 お住まいの住居について教えてください。(単一回答)

「一戸建て持ち家」が 56.8%と最も高く、次いで、「賃貸アパート・マンション等」の 25.7%、「分譲マンション」の 8.6%の順となっています。

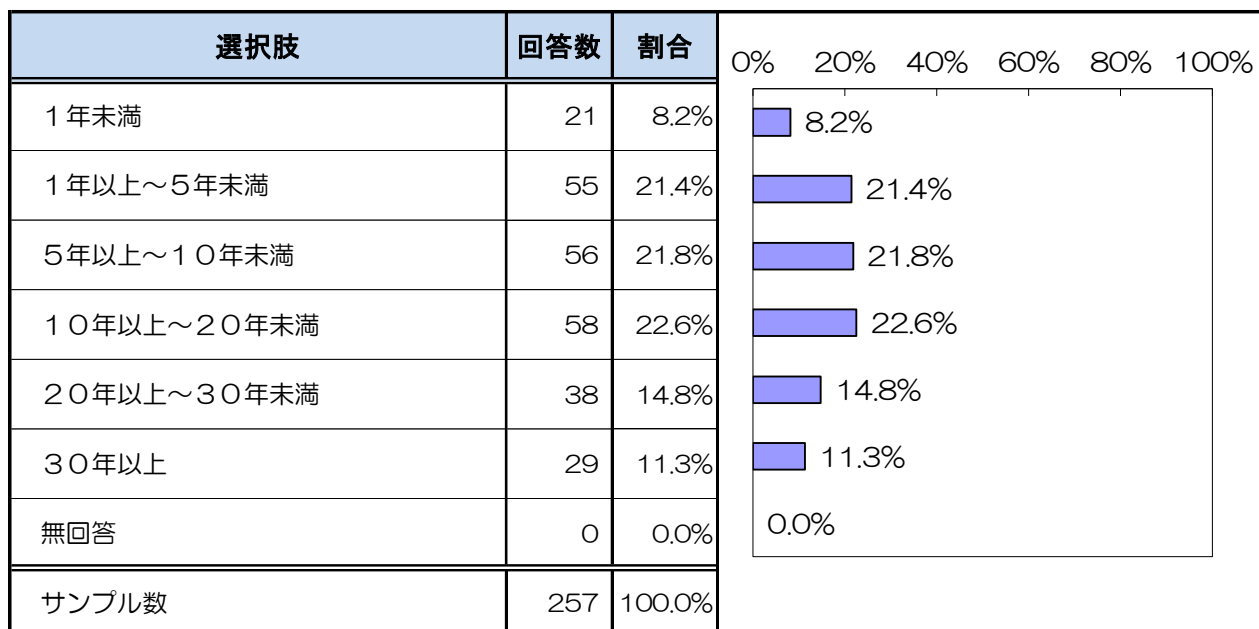


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・市営住宅（3件）
- ・社宅

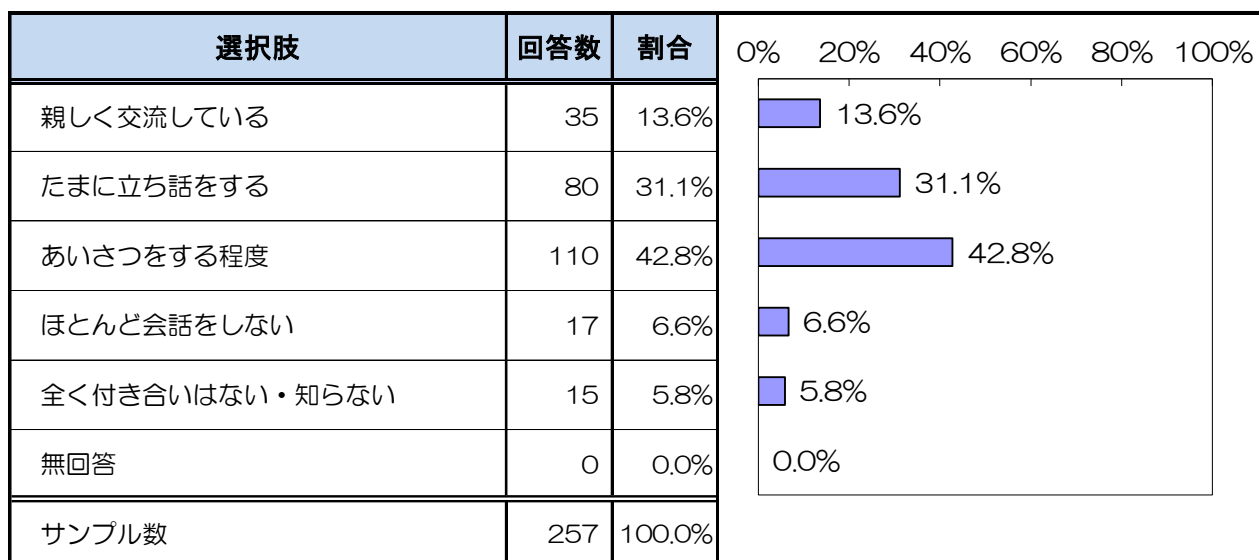
問 20 今お住まいの住居での居住年数について教えてください。(単一回答)

「10年以上～20年未満」が22.6%と最も高く、次いで、「5年以上～10年未満」の21.8%、「1年以上～5年未満」の21.4%の順となっています。



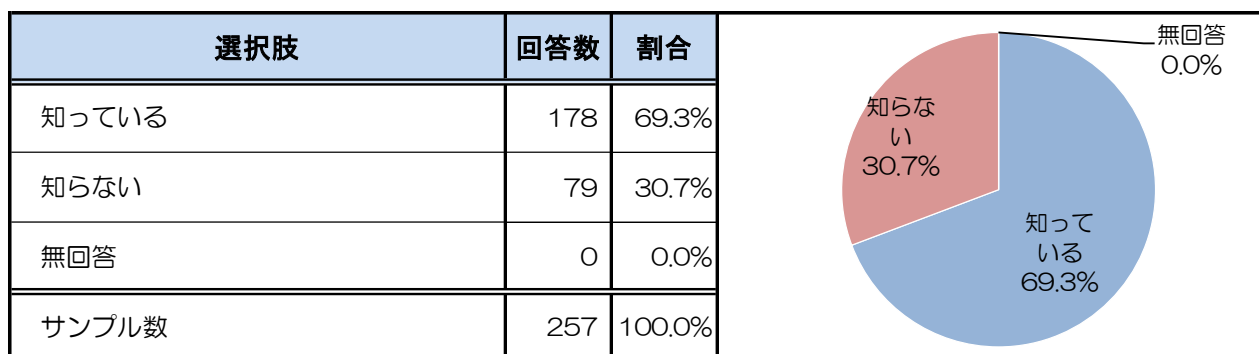
問 21 近隣住民との付き合いの程度について教えてください。(単一回答)

「あいさつをする程度」が42.8%と最も高く、次いで、「たまに立ち話をする」の31.1%、「親しく交流している」の13.6%の順となっています。



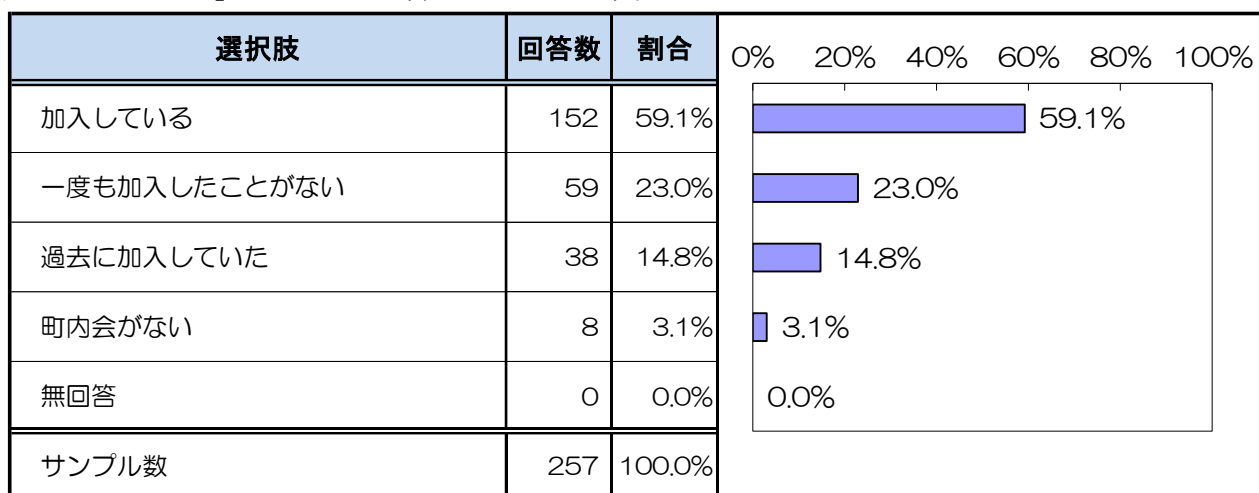
問 22 住んでいる地域の町内会名を知っていますか。(単一回答)

「知っている」が69.3%、「知らない」が30.7%となっています。



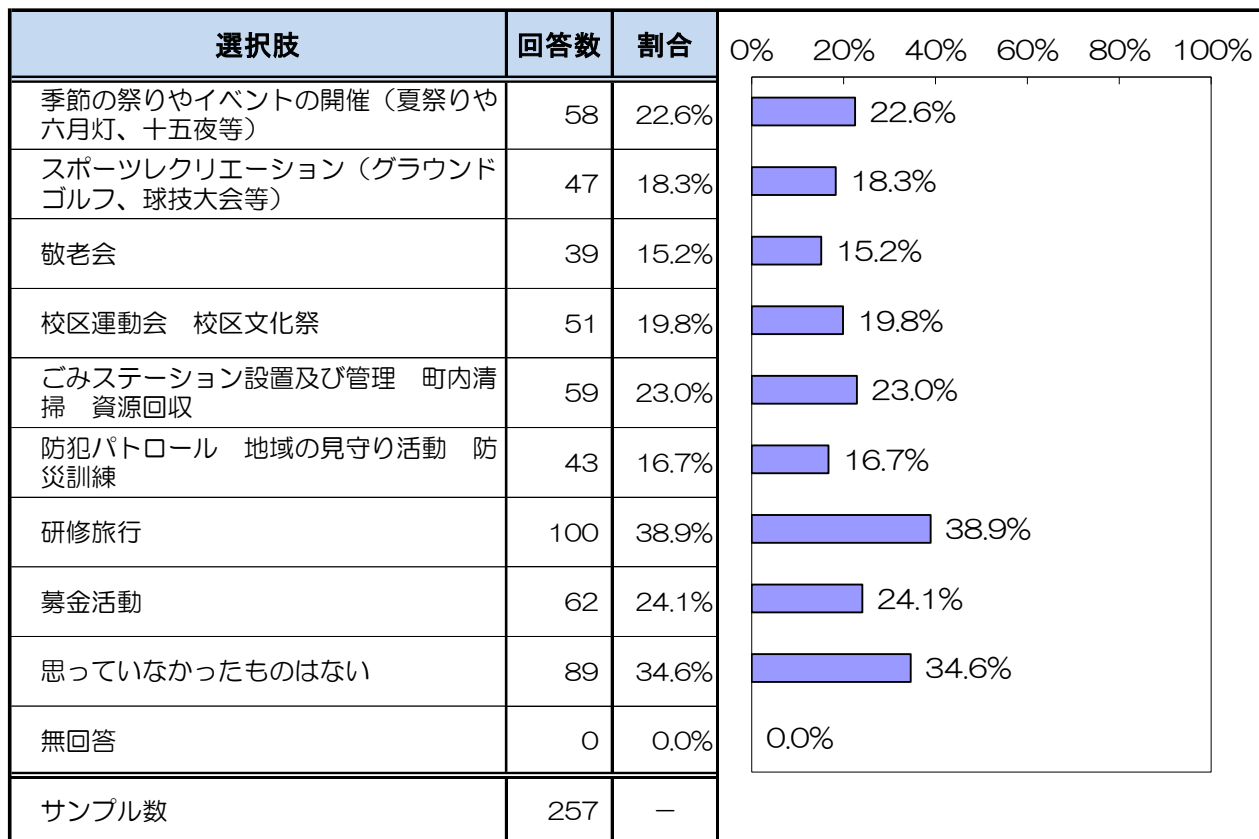
問 23 町内会に加入していますか。(単一回答)

「加入している」が59.1%と最も高く、次いで、「一度も加入したことがない」の23.0%、「過去に加入していた」の14.8%の順となっています。



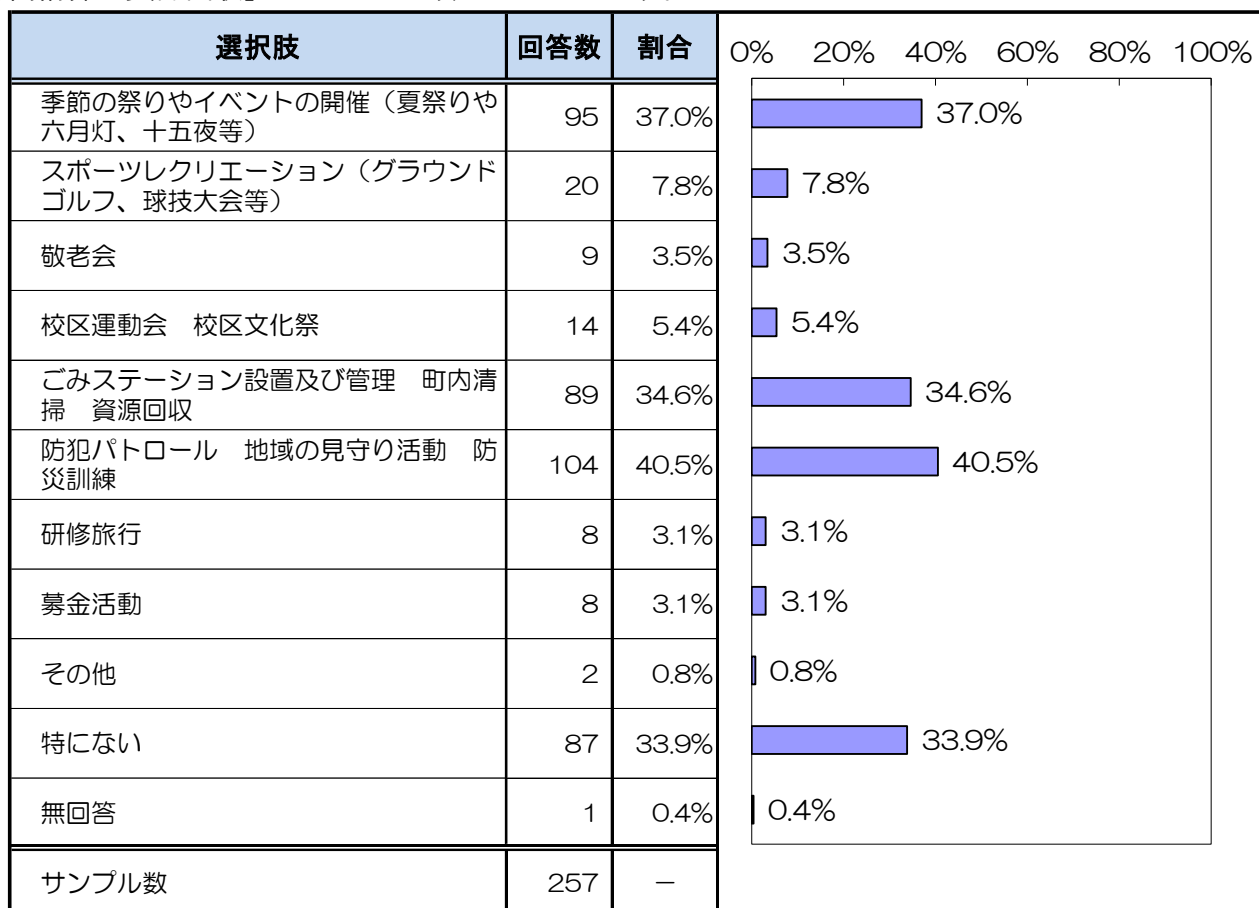
問 24 町内会では以下のような活動を行っていますが、町内会が関わっていると
 思っていなかったものがありますか。(複数回答)

「研修旅行」が 38.9%と最も高く、次いで、「思っていなかったものはない」の 34.6%、「募金活動」の 24.1%の順となっています。



問 25 お住まいの地域で町内会に特に取り組んで欲しい活動はどれですか
(3つまで)

「防犯パトロール 地域の見守り活動 防災訓練」が 40.5%と最も高く、次いで、「季節の祭りやイベントの開催（夏祭りや六月灯、十五夜等）」の 37.0%、「ごみステーション設置及び管理 町内清掃 資源回収」の 34.6%の順となっています。

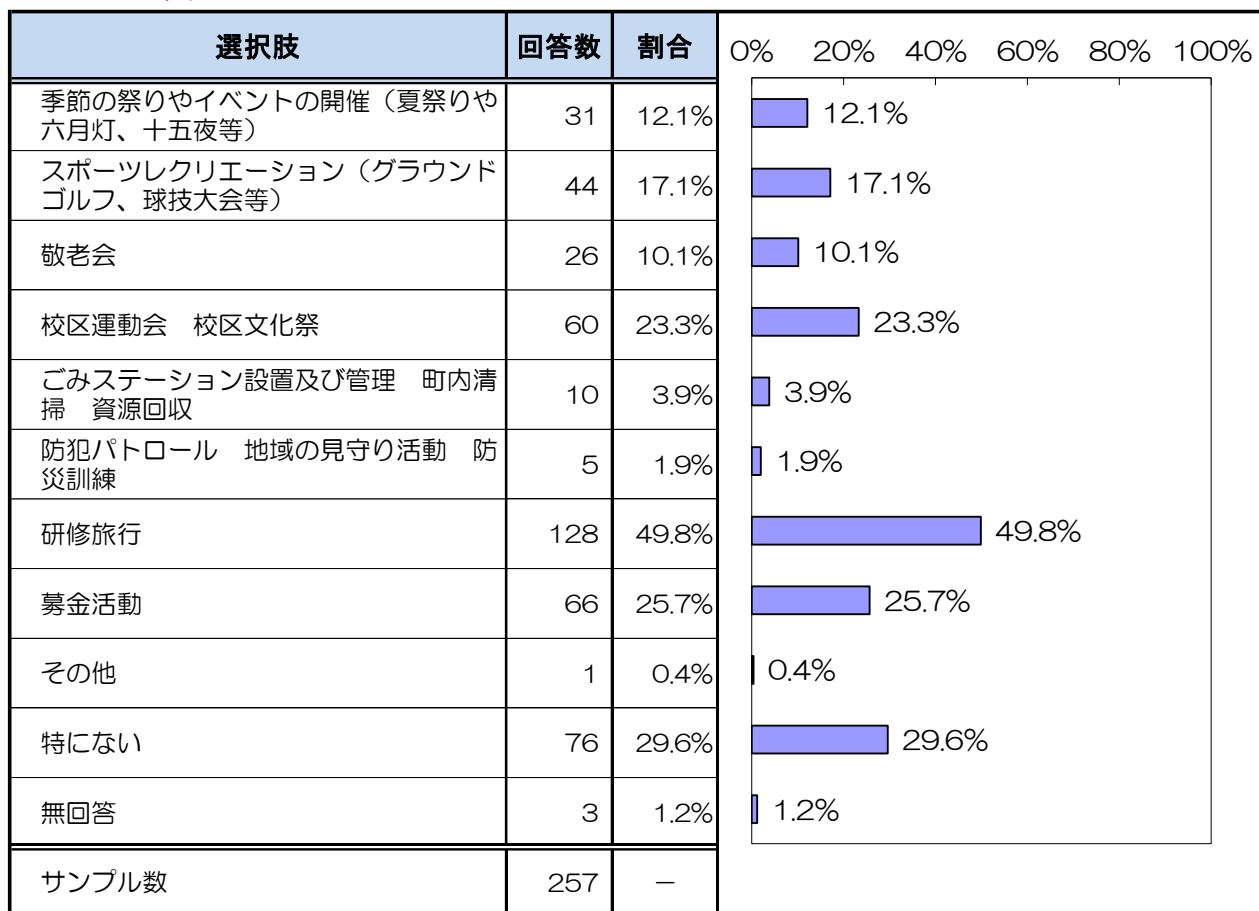


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・地域猫の管理。

問 26 お住まいの地域で町内会が必ずしも実施しなくてもよいと思う活動は
どれですか（3つまで）

「研修旅行」が49.8%と最も高く、次いで、「特にない」の29.6%、「募金活動」の25.7%の順
となっています。

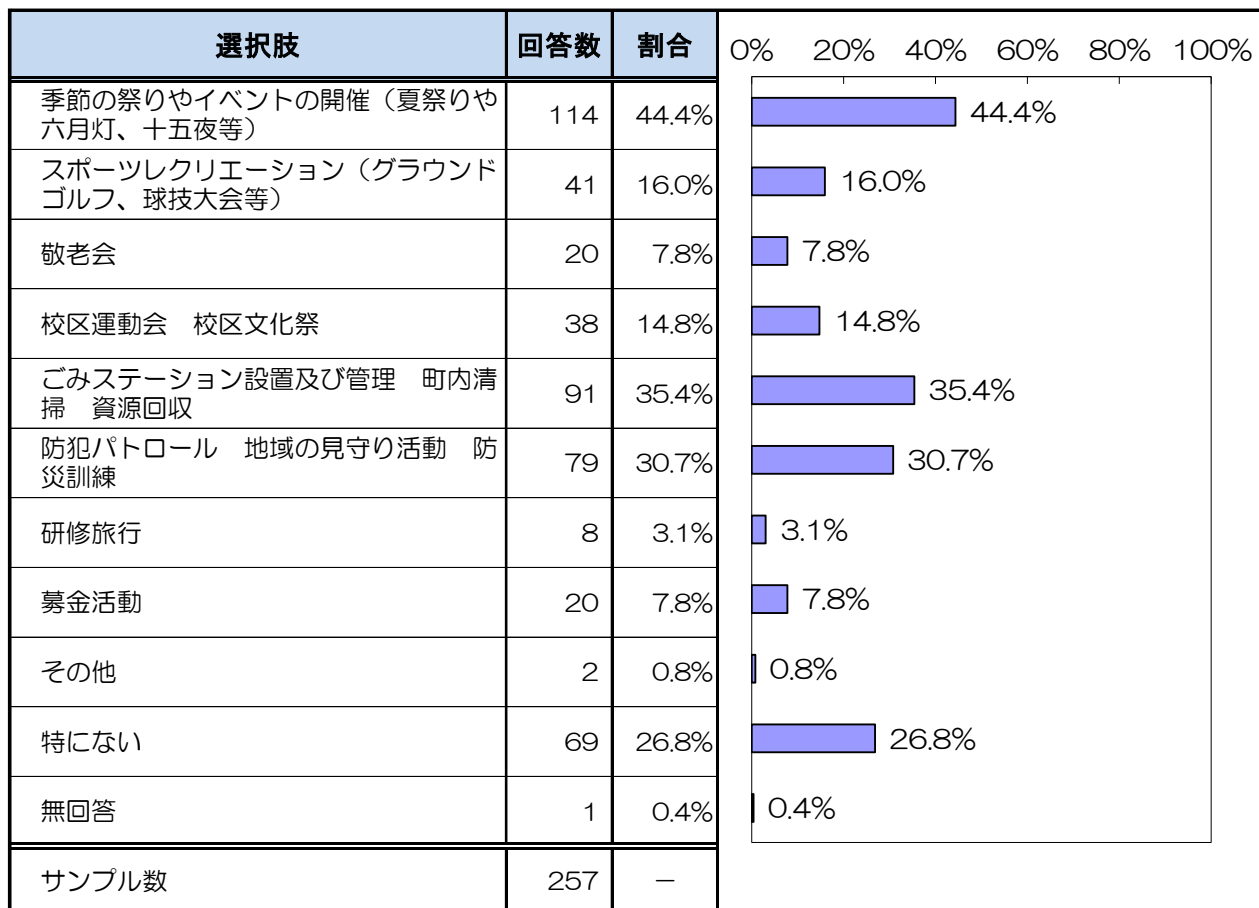


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・町内会の負担は大きいと聞いています。活動が多岐に渡れば、それだけ維持することが難しくなると思いますので、地域ごとに可能な範囲で活動をすべきではないかと考えます。

問 27 ご自身が参加・協力したいと思う活動はどれですか。(複数回答)

「季節の祭りやイベントの開催（夏祭りや六月灯、十五夜等）」が 44.4%と最も高く、次いで、「ごみステーション設置及び管理 町内清掃 資源回収」の 35.4%、「防犯パトロール 地域の見守り活動 防災訓練」の 30.7%の順となっています。

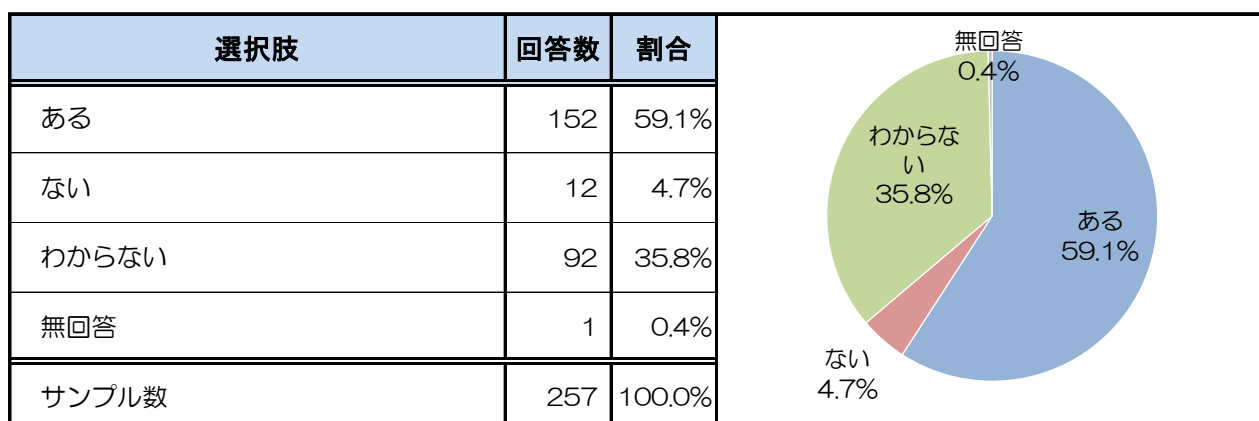


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・パートに行っているため参加できない。
- ・参加したいと思いますが、今は優先すべき事多く、実現できません。

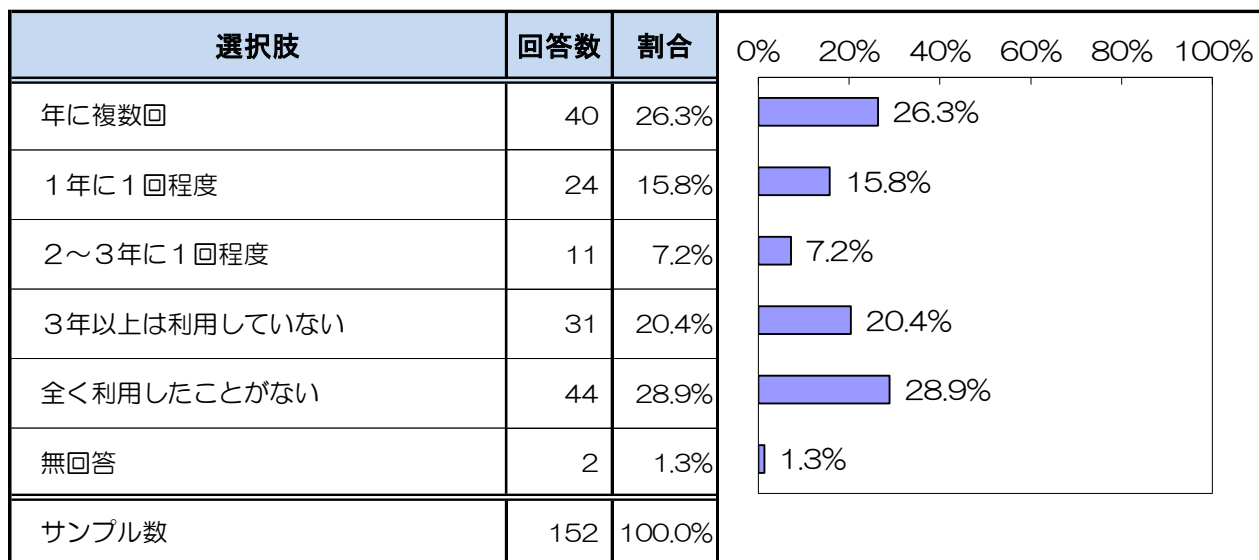
問 28 お住まいの地域の町内会が所有する集会所はありますか。(単一回答)

「ある」が 59.1%、「ない」が 4.7%、「わからない」が 35.8%となっています。



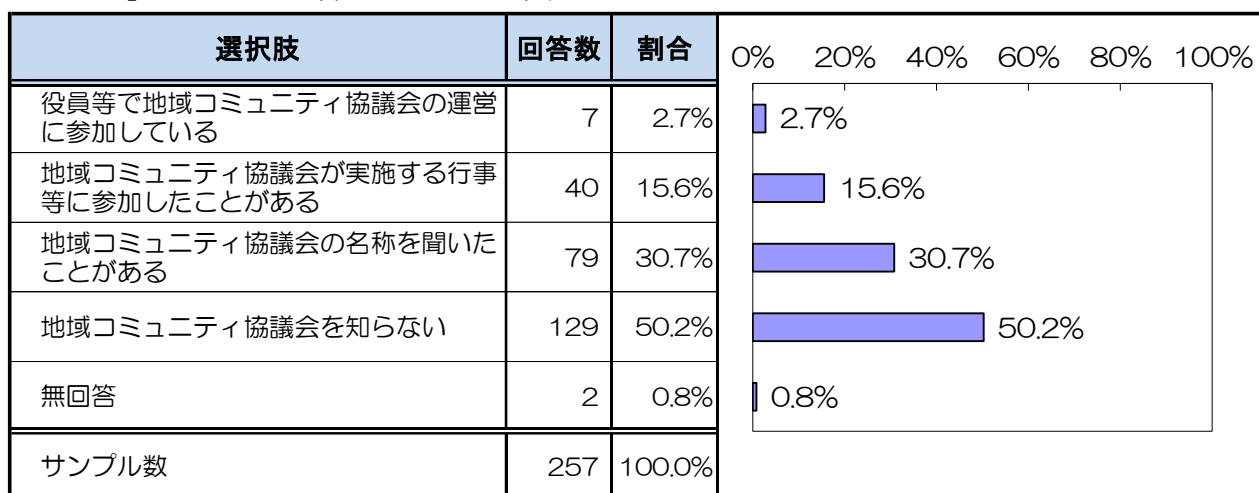
問 29 問28で「1. ある」と回答された方にお伺いします。あなたはこれまでに集会所をどの程度利用しましたか。(単一回答)

「全く利用したことがない」が28.9%と最も高く、次いで、「年に複数回」の26.3%、「3年以上は利用していない」の20.4%の順となっています。



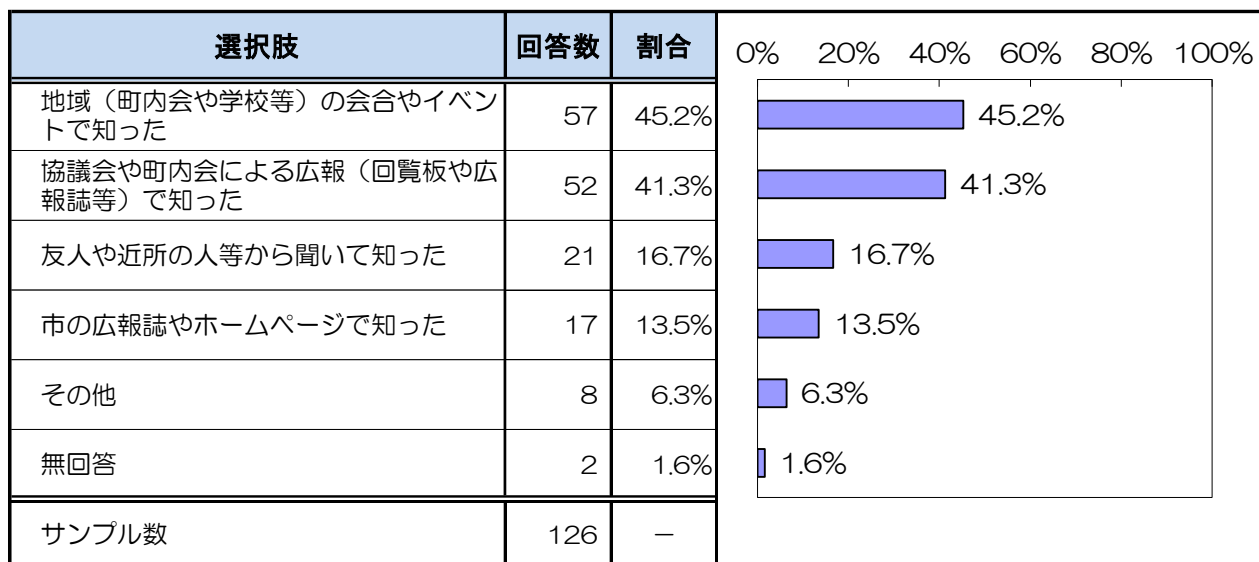
問 30 小学校区で設立されている地域コミュニティ協議会（まちづくり協議会）をどの程度知っていますか。(単一回答)

「地域コミュニティ協議会を知らない」が50.2%と最も高く、次いで、「地域コミュニティ協議会の名称を聞いたことがある」の30.7%、「地域コミュニティ協議会が実施する行事等に参加したことがある」の15.6%の順となっています。



問 31 問30で「1～3」と回答された方にお伺いします。地域コミュニティ協議会（まちづくり協議会）についてどのように知りましたか。
（複数回答）

「地域（町内会や学校等）の会合やイベントで知った」が45.2%と最も高く、次いで、「協議会や町内会による広報（回覧板や広報誌等）で知った」の41.3%、「友人や近所の人等から聞いて知った」の16.7%の順となっています。



◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・子供があいさつの標語に入賞して表彰式に呼ばれた。
- ・小学校の執行部に携わっていた時に知った。
- ・友人参加の校区文化祭、夏祭りを見学した。

問 32 お住まいの地域の町内会について、改善してほしいことがあればご自由にお書きください。

◆回答一覧（一部抜粋・原文まま）

回答内容	性別	年代	地域
町内会の行事が多いため、周りで町内会に入らない人が多い。班長とか役員とかの仕事を改善してほしい。	女	50歳代	吉野
居住地の町内会がどのような活動をしているのか、把握できておりません。町内会の活動状況を、戸別配布する等の施策は検討していないのでしょうか。	男	50歳代	松元
皆さんがんばっていらっしゃいますので、このまま維持継続してほしい。	男	60歳代	中央